

ギター＊歌＊踊り、重なり合う鼓動。息づかいを感じるライブを安城から発信します。

2026年9月27日(日曜日)

開場/13:00 開演/14:00

料金: 2000円(中学生以下無料)

全席自由席/未就学児不可

会場: 安城昭林公民館ホール

(安城市安城町広美10番地1)

市民公募文化事業

安城ファイエスタ 情熱のフラメンコ



牧野貴史



稲葉晶子



磯村幸平



竹内恵理子



水野恵



榎明美



杉山祐加

ご予約・お問合せ

Kohei Music / Mail: yukari.07171013@gmail.com

(担当ウエオカ) Tell: 090-3839-2320

後援: 安城市教育委員会

放浪の民となったヒターノ(ジプシー)と呼ばれるロマの人々が、
インドからスペインのアンダルシア地方へ辿り着き、迫害を受けながらも、その苦悩や悲しみ、
そんな中からも生まれる生きる喜び、家族・恋人を愛する心を表現する情熱のフラメンコ。

ギター * * * 磯村幸平・牧野貴史

カンテ * * * 竹内恵理子

バイレ * * * 水野恵・稲葉晶子・榎明美・杉山祐加

Flamenco(フラメンコ)の語源

アラビア語で「逃亡の民」を意味するFelag Mengu から来た説
「フランドル地方(オランダ)の」を意味するflamencoが転義したとする説
鳥のフラミンゴ(スペイン語ではflamencoと同じ)
炎を意味するflamenから名付けられたとする説など

(参考資料スペイン情報誌acueducto)

ライブ発起人・磯村幸平

10歳から父親から主にナイロンギター(クラシック)を習う。
クラシックに留まらず、ラテン・ポップス・ロックと幅広く習得。
また自らのギターに、より一層の深みを求め、日本で唯一のロメロ奏法の継承者・大島芳氏、
そして、多くの来日スペイン人アーティストと共演されているフラメンコギタリスト・鈴木尚氏に師事。
ここ数年、ナイロン弦ギターの音色を追求。より一層、ナイロン弦の魅力を伝えたく研究をしている。
現在、ソロ演奏活動を基盤に、作曲・編曲も手掛ける。
並行して、より多くの人に Finger Style ギターの魅力を伝えるべく指導にも力を入れ
『音を楽しむ』をモットーに、教室を開催している。
また 2023年に安城を拠点としたフラメンコ集団「Costaldea(コスタルディア)」を立ち上げ、
ギター・歌・踊りの重なり合う楽しさを伝えたいとライブ・教室を開催している。

田園風景が広がる安城の地から

Ole! (オレー!) をお届けします

